

甲府市議会だより

第 99 号

平成 5 年 11 月 1 日

編集・発行

甲府市議会だより

編集委員会

電話 (35) 7054

甲府市議会事務局



ホームヘルパー等派遣手数料条例の改正など

18 案件を可決・同意

9月定例会

九月定例会は、九月二日に招集され、会期を十三日までの十二日間と決め、市長から提出された補正予算、条例の一部改正、工事請負契約の締結、人事案件など十八案件について審議しました。

市政一般質問及び議案に対する質疑は、各会派より七名が代表質問・一般質問を行い、市長等に答弁を求めました。

各常任委員会では、本会議においてそれぞれ付託された所管の案件について、慎重に審査しました。

そして、最終日の本会議では、各常任委員長より付託案件の審査結果が報告され、監査委員及び公平委員会委員の選任、教育委員会委員の任命にそれぞれ同意し、他の提出議案については、いずれも当局原案のとおり可決するとともに、国への意見書一件についても可決しました。

このほか、平成四年度甲府市各会計別決算並びに各企業会計別決算の認定については、「決算審査特別委員会」を設置し、閉会中の継続審査とすることを決め閉会しました。

おもな内容・ページ

- 九月定例会要旨……………①
- 一般質問・定例会審議日程……………②
- 一般質問・定例会質問要旨……………③
- 一般質問・決算特別委員会の設置……………④
- 委員会審査の主な内容……………⑤
- 請願・陳情の審査結果……………⑥
- 議会関係各室内・議会日誌……………⑦
- 義援金・意見書・市政功労表彰者……………⑧

一般質問



市政に対する一般質問は、7日、8日、9日の3日間行われ、7名の議員が市政の考えをいただきました。質問と答弁の一部について、要旨をここに掲載します。

財政状況 安定した歳入確保と 事業執行のバランスは

【問】歳出予算10%凍結の経費節減により、今後の事業執行への影響が懸念されるが、安定した歳入確保と諸事業執行とのバランスはどのような構想で進むのか。また、各種補助金の見直しについての考え方を示せ。

【答】歳入の安定的確保は、行政活動執行の基盤をなすもので、特に本市財源の大宗をなす市税につきましては、公平・適正課税と収納率向上に向け、鋭意努力しているところであります。

しかし、長引く経済の低迷による税収確保は予想以上に厳しいものがあり、このため、より効率的な事業執行と経費節減により、収支のバランスを図るべく、この状況に対処しなければならぬと考

えております。

したがって、中期財政計画での財源見通しは、先行き不透明な経済状況のもとで、国の税収不足に伴い、国庫支出金等の伸び率の純化、更には市税収入においても伸びが期待できず、一般財源はかつてない深刻なものであります。このため第三次総合計画の新基

入札制度を改善

業者指名基準を七項目から十二項目に

【問】県は公共工事のあり方を検討し、本年六月新たな入札方法や、同合理化要綱の改正点をまとめ、その改善を図っていく方針を示しているが、市では、入札・契約制

度検討委員会が目下検討中とのことだが、その進捗状況等を示せ。

【答】現行の入札・契約制度につきましては、国・県の対応に合わせ、本市においても入札・契約

高齢者保健福祉計画

市民主体の地域福祉 実現に向けて

本計画に基づく主要事業の第七次実施計画では、年度調整を行い、更に、一般行政経費等歳出につきましては、行政サービスの公平性の確保、行政関与の必要性の検討

等を図り、各種補助金等の整理統合等を図るとともに事業の重要性・緊急性等を考慮する中で、財源のより効率的配分を行ってまいりたいと考えております。

う、在宅ケアの支援システムが緊急課題であると受け止めておりまして、

【問】市が実施した高齢者実態調査結果をいかに受けとめ、在宅福祉の現状改善をいかにするのか。また、計画案の目標値は、ねたきりや痴呆のお年寄り、その家族の要求にはほど遠いが、これに答えるべく市の考え方を示せ。

【答】昨年、市が実施した高齢者実態調査の結果から、高齢化社会を迎えて、寝たきりや痴呆老人の増加に伴い、いつでも誰でも必要な福祉サービスを受けられるとい

したがって、二十一世紀に向けて必要とされる在宅福祉のサービス提供体制、施設福祉などを計画的に整備し、市民主体の地域福祉の実現に向けて、現在、甲府市高齢者保健福祉計画を作成委員会で検討しているところであります。

なお、計画の目標値につきましては

制度検討委員会において、調査検討を重ねてきたところであります。入札制度の改善は、現在の七項目の指名基準を十一項目に改め、それぞれの項目ごとに指名選定にあたり考慮すべき事項を具体化・明確化しました。

実施は十月一日からを予定しております。

また、県が試行している新しい入札制度につきましては、本市としての工事規模、工事内容及び技術審査体制等、導入にあたっての様々な条件整備を必要とすることから、今後引き続き幅広い検討を重ねることが必要であると考えております。

九月定例会 審議日程

9月2日(木)	開会、提案理由の説明
3日(金)	議案調査のため休会
4日(土)	休会
5日(日)	休会
6日(月)	議案調査のため休会
7日(火)	本会議、質疑及び市
8日(水)	政一般質問
9日(木)	本会議、質疑及び市
	政一般質問、各常任
	委員会付託
10日(金)	各常任委員会
11日(土)	休会
12日(日)	休会
13日(月)	本会議、各常任委員
	長報告、決算審査特
	別委員会設置、決算
	審査特別委員会付託、
	閉会

では、国並びに県の必要度の水準も勘案しつつ、圏域の調整を受け、算定するものであります。本市としては、在宅福祉三本柱のホームヘルプサービス、デイサービス、ショートステイ事業を柱として、サービスの供給状況に応じ、変動する必要量につきましては年次的に見直しをするなかで、実態に即した実施計画を策定し、推進してまいりたいと思っております。

中央卸売市場

運営状況と

今後の対策は



したがって、現在業界側及び行政側が一体となり、その活性化へ向けて鋭意努力をしているところであります。

また、一般会計繰出金につきましては、本市の財政運営が大変に厳しいなかではありますが、国の基準に従い、繰出しを行っているところであります。

更に、県に対する事務移管と補助・助成の件であります。この問題につきましては、今後の課題として考えております。

中央公民館移転新築

法的問題点と

跡地利用は

【問】中央公民館の建設用地は確保したが、今後建設に至るまでの法的問題の具体的解決策と、建設スケジュール、現時点での基本構想及び移転後の跡地利用についての考え方を示せ。

【答】買収が完了しました中央公民館の移転予定地につきましては、東西とも入口部分が狭く、また、本市建築基準法施行条例第十四条の「敷地と道路の関係」で、「敷地の外周の六分の一以上が道路に接しなければならぬ」という規定もクリアしなければならぬ大きな問題があります。これにつきましては、敷地内に



道路部分を設ければ良いわけですが、せっかく取得できた敷地を有効活用するために、外周道路部分にあたる土地の買収について、現在地元と協議を進めております。建物の内容につきましては、市民の意向を十分尊重し、地元の方々にも喜んでいただけるよう最大の配慮をしながら計画を進めていきます。

また、建設につきましては、第三次総合計画の中で建設してまいりたいと考えており、今後も地元住民、関係機関等とも協議を深めるなか努力してまいります。移転後の跡地利用は、関係部と協議の結果、都市計画公園として決定されておりますので、街区公園として充実してまいります。

平成5年9月定例会質問要旨

氏名	会派	質問の要旨
加藤 裕	日本共産党 代表質問	一 市長の政治姿勢について 一 高齢者福祉について 一 中学校給食について
上田 英文	新政クラブ 代表質問	一 財政運営について 一 千代田湖ゴルフ場について 一 甲府商業高校の活性化について
堀口 菊雄	新政クラブ 一般質問	一 北部山岳地域振興と今後の対策について 一 新市立病院建設について 一 中央卸売市場の運営と今後の対策について
皆川 巖	新政クラブ 一般質問	一 エコプランと都市経営について 一 下水道事業執行の財源措置について 一 中央公民館の移転・新築について
出井 数馬	新社会クラブ 代表質問	一 福祉行政について 一 教育行政について 一 入札制度について
堀内 征治	公明党 代表質問	一 景気対策について 一 住宅家賃補助制度について 一 地域情報化について
清水 節子	市政クラブ 代表質問	一 北部山岳地域の振興とゴルフ場建設について 一 新病院建設について 一 福祉行政について

請願・陳情の審査結果

請願

▽継続審査するもの

〔総務委員会〕

○「『保険で良い入れ歯を』の実現を求める意見書」の提出を国へ求める請願（甲府生活と健康を守る会代表・秋山保太郎）

○ゆたかな老後のために年金制度の改善を求める意見書提出に関する請願（山梨県労働組合総連合議長・小林正巳）

○「環境自治体宣言」の決議を求める請願（自治労山梨県本部甲府市職支部執行委員長・阪本俊美）

保育園・心身障害児通園事業における人材確保と保育施策の充実を求める請願（山梨県社会福祉労働組合執行委員長・秋山ほなみ）

一 民間保育所職員の人件費補助として本年度は保育所職員一人につき年額一五、〇〇〇円（甲府市民間保育所等運営費補助金）の交付を予定しております。

今後とも補助額の増額について検討してまいります。

二 県・市福祉事務所長会議において「保育所職員配置基準

〔民主文教委員会〕

○中学校完全給食を求める請願（甲府市の中学校給食を実現する連絡会会長・小林豊子）

〔経済都市開発委員会〕

○コメの輸入・自由化阻止に関する意見書の提出を求める請願（食とみどり・水を守る山梨県民会議議長・永田清一）

陳情

▽採択されたもの

〔総務委員会〕

○国民の祝日「海の日」実現に関

平成五年三月定例会採択の

請願は

どう処理

されたか

§市長結果報告§

の改善」を国に働きかけてくれるよう山梨県に要望いたしました。

なお、今後におきましても、

する陳情（海事振興連盟会長・原田憲）

▽継続審査するもの

〔総務委員会〕

○「保険で良い入れ歯を」の意見書を求める陳情（新日本婦人の会甲府支部代表・榊原亮子）

関係機関を通じ国に対し働きかけてまいります。

三 障害児保育を推進するため本年度は障害児一人につき月額六六、三〇〇円（甲府市障害児保育事業費補助金）の交付を予定しております。

今後ともなお一層補助金を増額するよう国・県に働きかけてまいります。

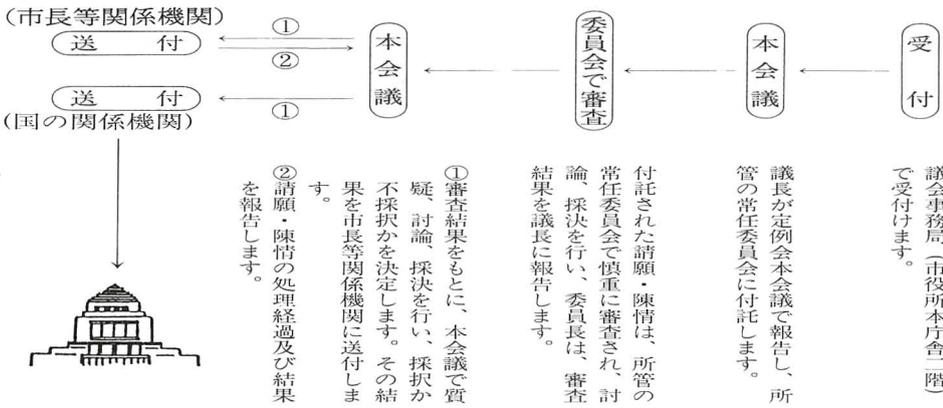
四 甲府市の補助事業である心身障害児通園施設「いずみ園」につきましては、同事業が厚生省補助基準要綱に基づく事業であるため、このルール分に従った補助基準額と、更に甲府市独自の補助金上積みとして、昭和六十三年以降、給食費関係、調理員関係の一部補助を行ってきたところであります。

更に、平成五年度からは給食費関係、光熱水費の半額補助実施に踏み切ったところであり、

ありますので御了承下さい。

請願・陳情のしかた

市政等について要望があるときは、議会に請願や陳情を提出することができます。この請願・陳情書は、所管の委員会で審査され、本会議で採択または不採択の議決がなされ、議会の意思が決定されます。



請願される場合は、文書で請願の趣旨、理由、提出年月日、請願者の住所氏名（法人の場合はその名称と代表者の氏名）を記載して押印し、表紙には紹介議員の氏名を記載し押印したものを議長あてに提出してください。

記入の様式は左記にならってください。

◆①請願の紹介議員は一人以上必要です。

◆②請願者が多数の場合は別紙に連記してください。

◆陳情の方法は請願と同じですが議員の紹介は要りません。

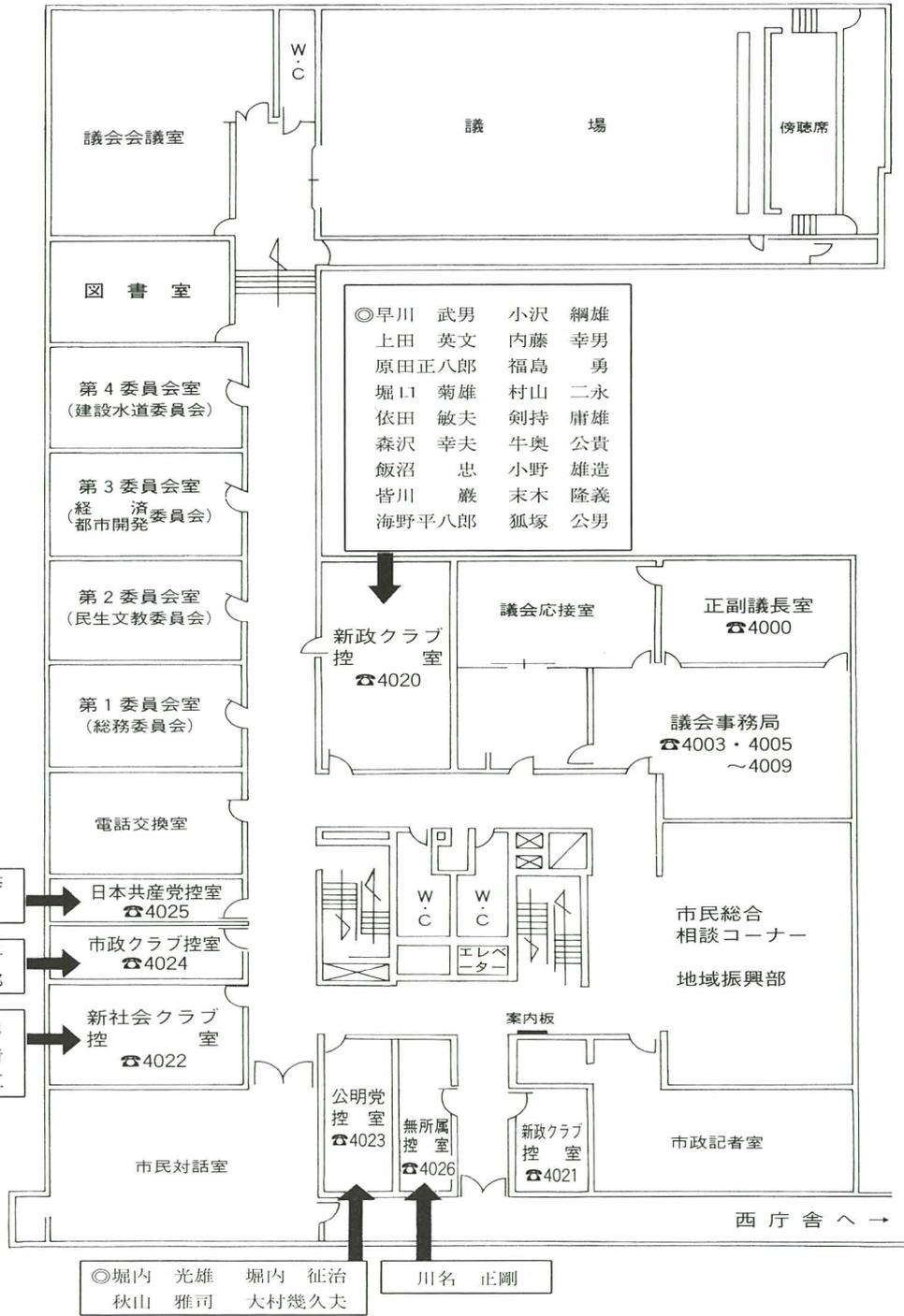
〔様式例〕

〇〇について
請願 陳情書
紹介議員 氏名 ①
陳情書の場合
紹介議員は必
要ありません

〔件名〕〇〇について
請願・陳情
〔要旨〕
〔理由〕
平成 年 月 日
住所
氏名
甲府市議会議長
〇〇〇様

議会関係各室案内

電話代表
(0552)37-1161



議会関係各室の案内図です。
議員の控室は本庁舎二階にあります。
また、本庁舎入口右側に議員登庁表示板が設けてありますので、議員に面談などご用の方は表示板をご確認の上、議会事務局までお申出ください。

(◎会派代表者)

《本庁舎正面入口》

- 27日 建設水道委員会現地視察
- 24日 経済都市開発委員会現地視察
- 13日 決算審査特別委員会
- 9日 議会運営委員会
- 2日、13日 九月定例会
- 31日 議会運営委員会
- 9日 経済都市開発委員会
- 27日 各会派代表者会議
- 26日 新病院建設に関する調査特別委員会
- 5日 新都市拠点整備事業に関する調査特別委員会
- 2日 議員自主研修会
- 28日 議会運営委員会
- 24日 議会運営委員会
- 17、28日 六月定例会
- 16日 新病院建設に関する調査特別委員会
- 15日 議会運営委員会
- 12日 各会派代表者会議
- 10日 新病院建設に関する調査特別委員会 (現地視察)
- 3日 議会運営小委員会
- 2日 民生文教委員会
- 6月 新病院建設に関する調査特別委員会



市議会 で

義援金を寄託

市議会議員互助会では、本市の姉妹都市であるアメリカ デモイン市の洪水被害に対し、義援金として五万円を、八月五日、甲府市国際親交委員会へ寄託、また北海道南西沖地震の被災者義援金について、各派代表者会議に議長提案、全員賛成で一人一万円ずつ出し、三十六万円を、七月三十日、山日厚生文化事業団へ寄託しました。



「六月定例会」を

傍聴して

東公民館家庭教育学級
五味小夜子

折しも国会では衆議院が解散し、国政が大揺れに揺れ、政局の流れに関心を持つなか、私達家庭教育



国民の祝日

「海の日」実現を 求める意見書

我が国は、四面を海に囲まれた海洋国家である。

海は、我々日本人の生活の多くを占める海産物の調達はもちろん、日常生活に欠くことのできない物資の大半を海上輸送によって確保し、貿易立国としての我が国を支えてきた。

また、四季のはっきりした温暖な気候は、四面が海であるからであり、その美しい景色は国民に憩いの場も提供している。

求める意見書

我が国と海との歴史的、文化的及び社会的なかわりを考えた場合、国民が海の大切さを理解し、恩恵に感謝し、さらに国際化社会に向けて、これからの海の利用と安全及び環境保全について考えるためにも、海洋国家日本が世界に先がけて、「海の日」（七月二十日）を国民の祝日として制定するよう強く要望する。

学級生十名は、定例会市議会を傍聴する好機を得ました。

事務局から二、三の注意を受け議場に入ると、さすがに厳粛な雰囲気になりました。議長の開会宣言に始まり、二人の議員が代表質問に立ちました。日頃、主婦の生活には遠い存在の政治も、質疑応答を聞いているうちに、非常に大切な身近なこととして実感しました。内容的にも教育問題や環境問題など、学級生として大いに勉強になりました。

今日の議会傍聴を通して、私達市民も行政との積極的な関わりななかで、市民としての連帯意識を

市政功労表彰者の

決定を可決

甲府市市政功労表彰者詮衡委員会の答申に基づき、原 忠三



原 忠三氏



上杉 要氏



清水トモヨ氏

氏、上杉 要氏、清水トモヨ氏を市政功労表彰者として決定する議案が提案され、全員異議なく可決されました。

あなたも本会議を 傍聴してみませんか

本会議では、皆さんの代表である議員の活動や、市政の方針、審議状況を直接傍聴することができます。傍聴手続きは、直接議場（市役所本庁舎二階）に来ていただき、傍聴人受付簿に自己の住所、氏名及び年齢等を記入するだけでどなたでも傍聴できます。次の定例会は、十二月の予定です。お誘い合わせのうえお越し下さい。



各常任委員会 先進地行政視察

全国の多くの市では、それぞれ地域のニーズにあった特色ある行政を行っており、これらの施策を本市の行政に生かすため、議会では十月に各常任委員会で先進地の行政視察を行いました。

- ▽総務委員会 一関市 他
- ▽財政運営等について 財政運営等について 松山市 他
- ▽民生文教委員会 福祉行政等について 山口市 他
- ▽経済都市開発委員会 商工業活性化策等について 那覇市
- ▽建設水道委員会 リサイクルプラザ建設事業について